

C18X系 m800接続方法

C185/187と、MoTeC純正のGPSセンサーL10や2ボタンスイッチの接続と、M800ECUのCANを介しての接続を紹介した簡易図です。各センサーの接続等は、マニュアルをご参照ください。

2ボタンスイッチ

ボタン側の配線は、オレンジが赤、黄色が緑のボタンに接続されます。SW1とSW2はお好みで配線してください。



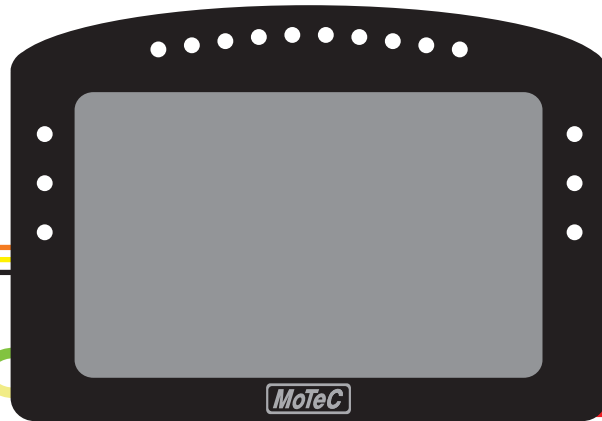
- 57番 SW1
- 58番 SW2
- 61番 0V

GPSセンサー

GPSはC187側コネクター製作の際に、コネクターに表記されている1~4の番号を確認してください。



- ① 17番 0V
- ② 16番 RX
- ③ - -
- ④ 18番 5V



- 75番 CAN2 LOW
- 76番 CAN2 High

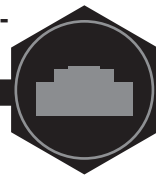
CAN配線

スパイラルさせた配線を製作して、M800のCARケーブルからCANの白と緑の線をC18Xの75番・76番と接続します。C18Xハーネスを御利用の場合は、DTM6ピン♂コネクターを用意して頂き、ハーネスのDTM6ピン♀コネクターの黄色と緑の線とCARケーブルから分岐させたスパイラル線を接続してください。この際、白と黒の線は接続不要です。※CANネットワーク配線には終端抵抗が必須です。100Ω抵抗を御用意ください。CANの配線が2m以上の場合、100Ω抵抗は2個必要です。

ETHケーブル

- 67番 RX+
- 68番 RX-
- 77番 TX+
- 78番 TX-

- 7番 バッテリーマイナス
- 8番 バッテリープラス



LANケーブルでパソコンと接続

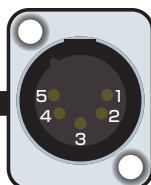


USBケーブルでパソコンと接続

100Ω



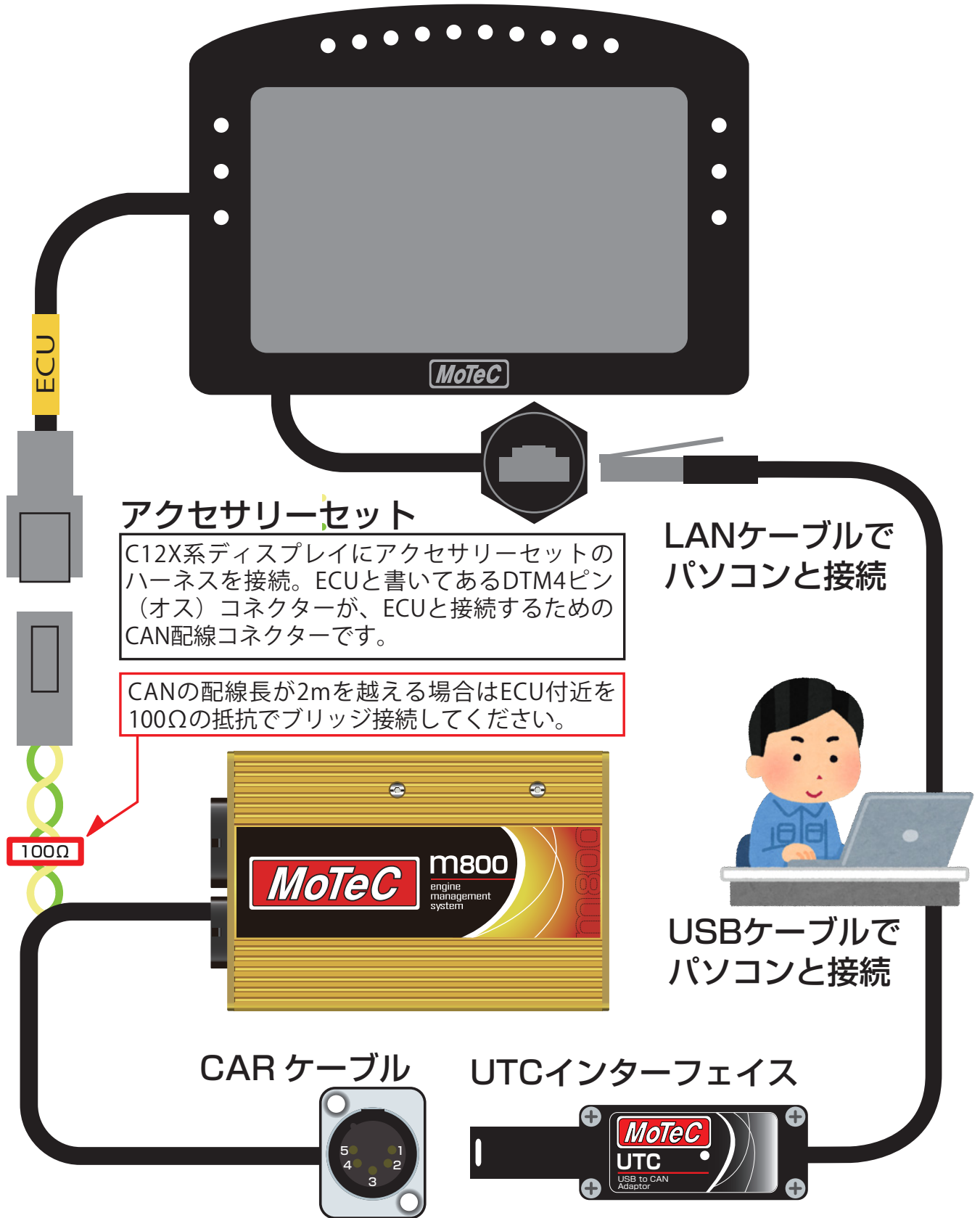
CARケーブル



UTCインターフェイス



C12X系 m800接続方法



接続には別途DTM4ピン♀コネクタが必要です。M800のCARケーブルから白と緑の線を分岐して、DTM4ピン♀を使って、ディスプレイと接続してください。CANの白と緑の配線は、必ずツイストして使用してください。アクセサリセットのCANには100Ωの抵抗が1個使われています。CAN配線が2mを越える場合は抵抗を2個（CAN配線の両端）に増やす必要があります。

C18X系 M1 接続方法

C185/187 と、MoTeC 純正の GPS センサー L10 や 2 ボタンスイッチの接続と、M800ECU の CAN を介しての接続を紹介した簡易図です。各センサーの接続等は、マニュアルをご参照ください。

2 ボタンスイッチ

ボタン側の配線は、オレンジが赤、黄色が緑のボタンに接続されます。SW1 と SW2 はお好みで配線してください。

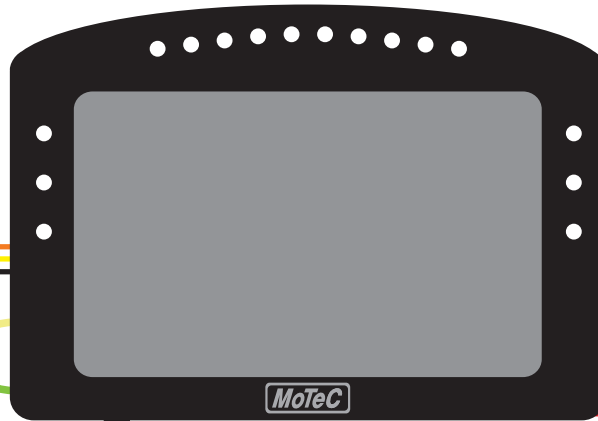
GPS センサー

C18Xハーネスを御利用の場合でもピン3本とDTMコネクタ4ピン♀が必要です。配線製作の際は、必ずGPS側のコネクタに表記されている1~4の番号を確認してください。



- 57番 SW1
- 58番 SW2
- 56番 0V

- ① 17番 0V
- ② 16番 RX
- ③ - -
- ④ 18番 5V



- 75番 CAN2 LOW
- 76番 CAN2 High

ETH ケーブル

- 67番 RX+
- 68番 RX-
- 77番 TX+
- 78番 TX-

- 7番 バッテリーマイナス
- 8番 バッテリープラス

ETHケーブルはディスプレイロガーとM1それぞれ個別に取り付ける必要があります。

100Ω

※ CANによる接続

M130のB17・B18とカラーディスプレイの73・74番を接続します。※CANネットワーク配線は、必ずツイストした上に、100Ωの抵抗をブリッジ接続する必要があります。CANの配線が2m以上の場合は、100Ω抵抗は両端に各1個、合計2個必要です。

- B17番 CAN1 High
- B18番 CAN1 LOW

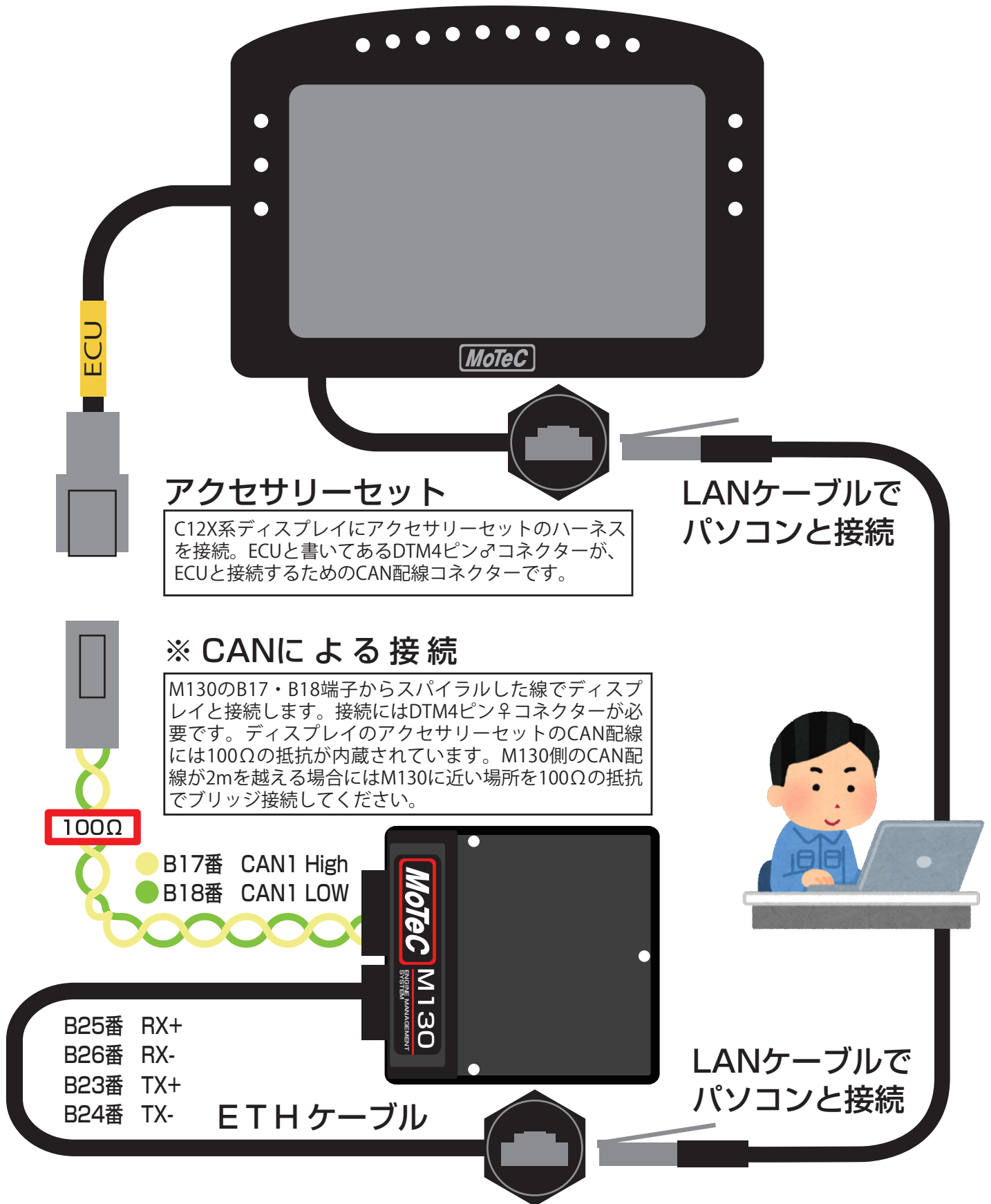
- B25番 RX+
- B26番 RX-
- B23番 TX+
- B24番 TX-

ETH ケーブル



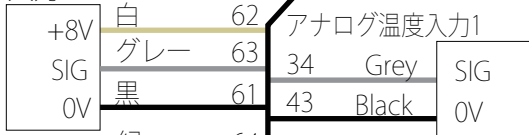
LANケーブルでパソコンと接続

C12X系 M1 接続方法

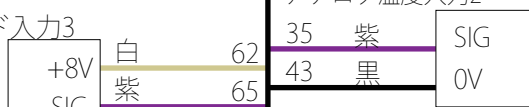


※CANの白と緑の配線は必ずツイストして使用すること、100Ωの抵抗を使って1箇所ブリッジ接続が必須です。CANの配線長が2mを越える場合は、2個の抵抗を使ってCAN配線の両端をブリッジ接続する必要があります。

スピード入力1



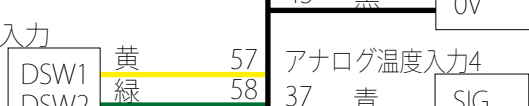
スピード入力2



スピード入力3



スピード入力4



デジタル入力

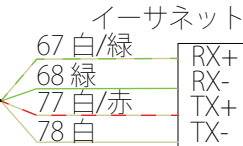
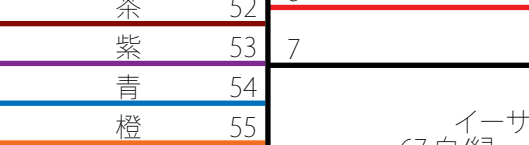


DIG1

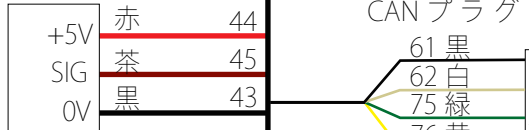
DIG2

DIG3

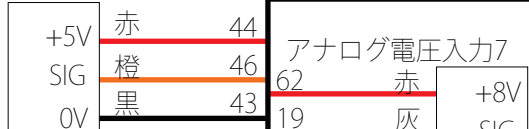
DIG4



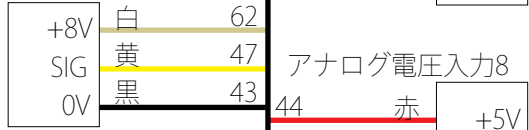
アナログ電圧入力1



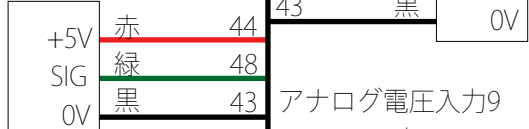
アナログ電圧入力2



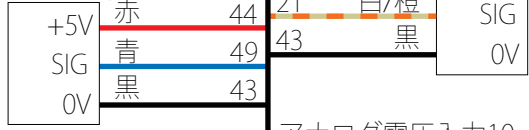
アナログ電圧入力3



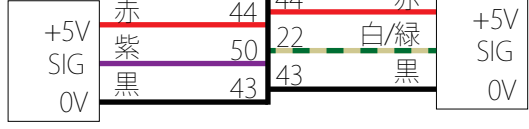
アナログ電圧入力4



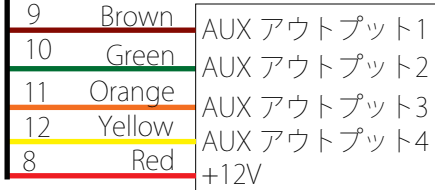
アナログ電圧入力5



アナログ電圧入力6

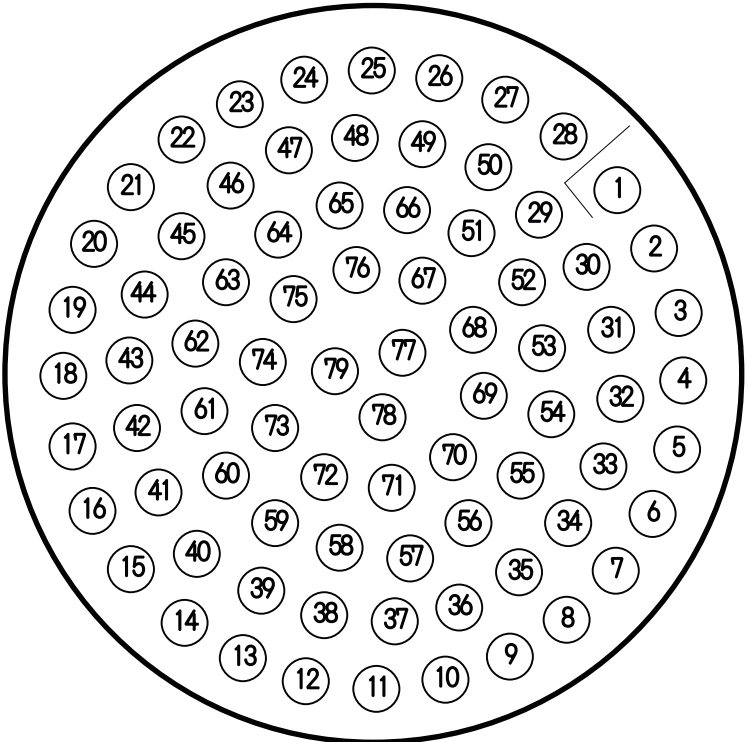
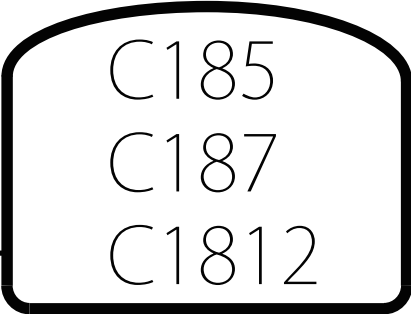
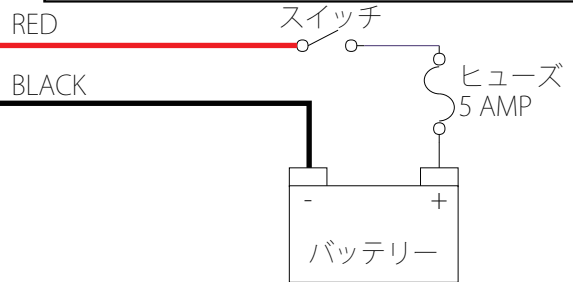


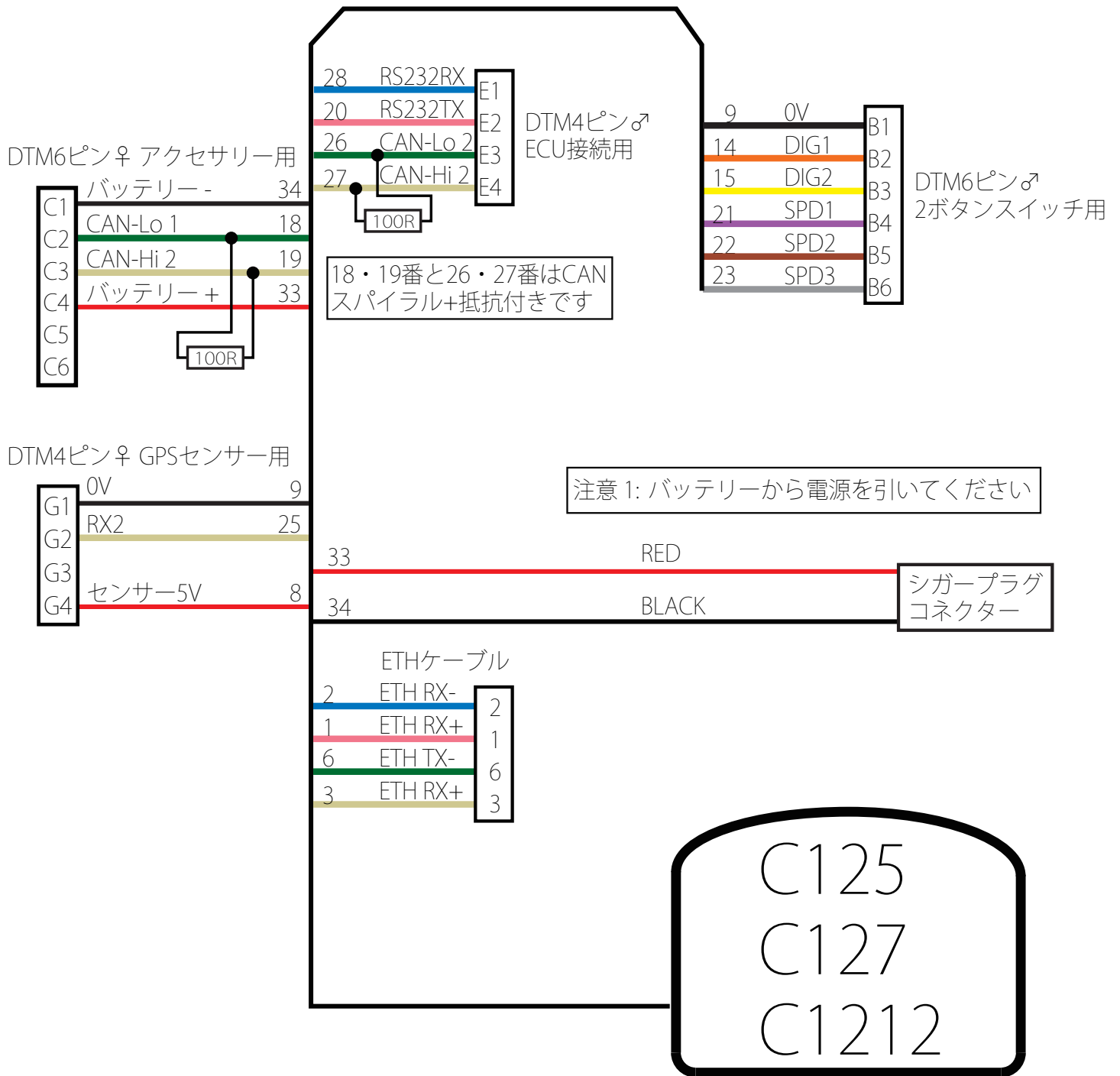
注意1: AUXアウツットからは最大0.5Aの出力が可能です



注意3: C18X/ハーネスには、この図にある配線のみ接続されています。GPS用、I/Oオプション用、ビデオ入力用、Aux5/6、CAN2/3用の配線が付属していません。これらを使用する場合は追加のピンと配線、専用加締め工具、ピン挿し/抜き工具が別途必要です。

注意2: バッテリーから電源を引いてください





注意 2: アクセサリーセットのC12X用ハーネスには、この図にある配線のみ用意されています。I/Oオプションを追加した際のアナログ電圧入力6個、アナログ温度入力2個、ビデオ入力1個に使用するピンと配線は付属していません。これらのポートを使用する場合にはピン、配線、専用加締め工具が別途必要です。

